

病態制御医学講座 消化器内科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	中本 安成	平成23年1月—
准教授	濱野 忠則	平成2年6月—平成3年3月、平成9年7月—平成9年8月、平成10年4月—平成11年3月、平成12年4月—平成16年3月、平成16年4月（留学）—平成18年6月、平成18年7月—（平成25年4月—現職）
准教授	大谷 昌弘	平成8年4月—平成9年3月、平成14年4月—平成16年9月、平成16年10月（留学）—平成18年9月、平成18年10月—平成28年4月—（令和4年4月—現職）
講師	松田 秀岳	平成14年5月—平成15年3月、平成19年6月—平成22年3月、平成24年4月—（平成31年4月—現職）
講師	高橋 和人	平成20年4月—平成21年3月、平成24年4月—平成29年3月、平成31年4月—（令和5年7月—現職）
講師	内藤 達志	平成20年4月—平成21年3月、平成23年10月—平成24年3月、平成24年4月（国内留学）—平成26年3月、平成26年4月—平成28年3月、平成28年11月—（令和5年7月—現職）
助教	榎本 崇一	平成21年4月—平成22年3月、平成24年4月—平成26年5月、平成28年4月—（令和5年4月—現職）
助教	遠藤 芳徳	平成23年4月—平成24年3月、平成26年5月—平成31年3月、令和2年4月—現職
助教	野阪 拓人	平成24年4月—平成25年9月、平成26年5月—平成26年9月、平成27年4月（国内留学）—平成29年3月、平成29年4月—（平成30年4月—現職）
助教	田中 知子	平成24年4月—平成28年3月、平成30年4月—令和2年3月、令和3年4月—（令和5年年10月—現職）
助教	赤澤 悠	平成25年4月—平成26年3月、平成27年4月—平成26年9月、平成29年4月（国内留学）—平成31年3月、平成31年4月—令和3年3月、令和4年4月—現職
特命助教	北崎 佑樹	平成26年4月—平成28年3月、平成29年4月—平成30年3月、令和3年4月—（令和5年4月—現職）
—	大学院生（内科学（2））	
—	学部学生（内科学（2））	
—	その他の職員（第二内科）	

2. 研究概要

研究概要

当領域では主として、1) 消化器グループ、2) 神経グループによる研究を実施している。

1) 消化器内科グループ

消化器内科グループは、中本教授、大谷准教授（光学医療診療部）、松田講師、内藤講師、高橋講師、野阪助教、赤澤助教、田中助教（光学医療診療部）をスタッフとして、消化器内視鏡（上・下部消化管内視鏡、胆腔内視鏡、超音波内視鏡等）、腹部超音波を用いた診断・治療手技を施行し、各種消化器疾患に対し診断・治療を行っている。主な診療項目として1) 食道がん、胃がん、十二指腸腫瘍・大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、2) 食道胃静脈瘤に対する内視鏡的治療、3) ヘリコバクターピロリ胃炎に対する除菌治療、4) カプセル内視鏡・バルーン内視鏡による小腸内視鏡検査・治療、5) 炎症性腸疾患に対する診断・内科的治療、6) 肝がんに対するラジオ波焼灼療法（RFA）・肝動脈化学塞栓・化学療法、7) B型肝炎、C型肝炎に対する抗ウイルス治療、8) 難治性の肝疾患の診断と治療、9) 胆道がん・膵がんの内視鏡診断と化学療法、10) 超音波内視鏡下穿刺吸引術（EUS-FNA）による診断と治療、11) 胆道結石・膵石、悪性胆道狭窄に対する内視鏡的治療を行っている。

胃癌に対するオーダーメイド医療の一環として、専門外来としての「ピロリ外来」を開設し、三次除菌治療を積極的に行っている。また、手術不能肝細胞癌に対する肝動脈塞栓療法（TAE）と樹状細胞免疫治療の先進医療を目指した臨床試験を開始し、消化器癌に対する新たな治療法の開発に挑戦している。YnYn主な研究テーマは、1) B型肝炎ウイルスの遺伝子変異・増殖因子の検討、2) 肝癌微小環境の解析、3) 肝癌の転移機構・循環腫瘍細胞の解析、4) 肝癌の画像診断、5) 肝癌に対する陽子線治療、6) 肝疾患における腸管粘膜細菌叢の解析、7) ヘリコバクターピロリ感染による上部消化管疾患の病態解析、8) NSAIDs・抗血栓薬による薬剤性消化管粘膜障害の病態解析、9) 内視鏡レポート作成におけるAI導入10) 急性膵炎の病態解明、11) IPMNにおける発癌リスクの解析などである。

2) 脳神経内科グループ

脳神経内科グループは、瀧野准教授（診療教授）、山村地域医療推進講座教授、井川地域健康学教授、白藤助教、榎本助教、遠藤助教をスタッフとして以下の研究テーマに取り組んでいる。1) ミトコンドリア病の代表疾患MELAS、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病患者等におけるエネルギー代謝・酸化ストレスの脳機能イメージング（MRI・PET）（高エネルギー研、および放射線医学総合研究所との共同研究）（井川）、2) 橋本脳症の病態の解明（文部科学省研究班）（松永）、3) Arterial Spin Labelling（ASL）画像の検討による脳血管障害、神経変性疾患等での病態の解明（放射線医学教室との共同研究（井川、北崎、瀧野）、4) 細胞膜の機能評価に関する研究（厚労省研究班）（山村）、5) サルコペニアに関する疫学研究（山村）、6) Brain Machine Interface（BMI）研究（電気通信大学との共同研究）（山村）、7) 自律神経障害が高度なパーキンソン病発症例の皮膚生検によるリン酸化 α シヌクレインの検出（東京都健康長寿医療センター プレインバンクとの共同研究）（神澤）、8) アルツハイマー病の発症原因であるタウ蛋白のリン酸化、重合機構の解明、ならびに治療薬の開発（Mayo Clinic Jacksonvilleとの共同研究、文科省研究班）（白藤、浅野、佐々木、山口）、9) 基礎研究で効果の認められた薬剤を用い、認知機能改善の有無、髄液中リン酸化タウなどのバイオマーカーを用いた検討（IRB 2010801）（勝木、上野、瀧野）、10) アルツハイマー病、ALS早期診断のための血液中、脳脊髄液中アミロイド β 蛋白、タウ蛋白、TDP43、NFLをはじめとするバイオマーカーの測定（上野、前田、瀧野）、アルツハイマー病早期診断のための血液中アミノ酸分析（白藤、瀧野）（新潟大学との共同研究）、11) コイルを用いたマウス虚血モデルを用いたタウ病理所見の進展についての検討（藤田、佐々木）、12) アルツハイマー病剖検脳を用いた生化学的、病理学的解析（山口、瀧野）（東京都健康長寿医療センター プレインバンクとの共同研究）、13) パーキンソン病原因蛋白 α シヌクレインの重合について野生型 α シヌクレインを発現する神経系細胞（3D5）を用いた重合促進因子の検討（Mayo Clinic Jacksonvilleとの共同研究（榎本）、14) 大脳皮質基底核変性症（CBD）に対するGDP-Cholineの治療効果の判定、ならびにCBDのFDG-PET画像所見の解析（高エネルギー医学研究センターとの共同研究）（瀧野）、15) 神経筋疾患の筋MRI所見の検討（高久、白藤、眞田、神澤、林、瀧野）、16) パーキンソン病患者の非運動障害に関するビンゴ式アンケートを用いた画期的臨床研究（浅野）、17) ALS患者のSPECT画像所見の解明（勝木）、18) 薬剤性進行性多巣性白質脳症（PML）の臨床的検討（臼井、北崎）、自己免疫性パーキンソニズムの検討、19) 自己免疫性パーキンソニズムの臨床的検討（眞田、瀧野）、20) 福井県での65歳以上の全住民に対する認知症検診アンケートデータを用いた解析・かかりつけ医に対する研修の成果の解析（福

キーワード

1) 消化器内科グループ

ウイルス性肝炎、肝癌、循環腫瘍細胞、肝癌微小環境

2) 脳神経内科グループ

橋本脳症、ミトコンドリア病、脳血管障害、ROS、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病、筋MRI

業績年の進捗状況

1) 消化器内科グループ

肝臓・胆膵・消化管領域における基礎ならびに臨床研究の成果を米国肝臓学会（AASLD）と米国消化器病週間（DDW）の国際学会にて8演題、また、日本消化器病学会、日本肝臓学会、および日本消化器内視鏡学会の主題セッションにて13演題の発表を行った。原著論文として『Hepatocellular carcinoma progression promoted by 5-lipoxygenase activity in CD163(+) tumor-associated macrophages.』をBiomedicine & Pharmacotherapy誌に、『Longer survival and preserved liver function after proton beam therapy for patients with unresectable hepatocellular carcinoma.』をCurrent Oncology誌に、『High correlation of hepatic shear wave velocity with esophageal varices complication rate in patients with chronic liver disease.』をBMC Gastroenterology誌に発表した。症例報告は『Histology and cytokine levels in hepatic injury accompanying a case of non-severe COVID-19』をClinical Journal of Gastroenterology誌に報告した。

2) 脳神経内科グループ

ミトコンドリア病、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病におけるPETを用いた酸化ストレスの脳機能イメージングに初めて成功した（井川）。またアミロイドPETを用いた研究も進行している（井川）。共通のクリティカルパスによる脳卒中の地域連携が推進され、国のモデルケースとして注目されている。さらに脳卒中後の回復の程度と発症前のADLが相関していることを明らかにし、論文が採択された（山村）。ASL画像が脊髄小脳変性症、大脳皮質基底核変性症、Creutzfeldt Jakob 病の病態解明、および診断に有用であることを証明し、論文が採択された（井川、北崎、瀧野）。また、橋本脳症患者でのMRI画像所見の特徴について論文発表した。また、スタチン、PPAR γ アゴニスト、ROCK阻害薬、バイオメタルキレート薬（論文採択）、ドネペジル（論文作成中）、Syk阻害薬（論文投稿中）、塩化リチウム（論文作成中）をはじめとする各種薬剤によるタウ蛋白リン酸化、重合抑制効果がタウ細胞モデルを用いた検討により明らかになった（浅野、佐々木、山口、白藤、瀧野）。第65回日本神経学会学術大会では山口医師のSyk研究の発表が優秀ポスター賞を受賞した。またスタチン研究は学生・研修医セッションで最優秀ポスター賞を受賞した（学生山本、瀧野）。またマウスモデルを用いた検討では脳虚血によりアルツハイマー病タウ病理が進行することが明らかになり、動脈硬化はアルツハイマー病の病理所見自体を加速させる因子であることが判明した（藤田）。剖検脳を用いた検討ではオリゴマータウはオートファジーでの分解を受けることが示唆された（瀧野）。疫学研究では、ビタミンB12、葉酸欠乏が高ホモステイン血症をひきおこし、認知機能障害を悪化させることを示し、葉酸欠乏、ビタミンB12欠乏症に関する論文が採択された（瀧、上野、瀧野）。さらに、これらの成果をもとに、ホモステインがタウの重合を促進することを基礎研究で明らかにし、論文が採択された（白藤）。アミロイド β 蛋白合成ペプチドを用いた研究により、アミロイド β 蛋白の重合をアポEやクラスチンが抑制していることを証明した論文が採択された（遠藤）。アディポネクチンと血管性認知症の関係についての論文が採択された（藤田）。ALSでは早期から前頭葉の血流低下が生ずることをSPECT画像の解析より明らかとした（勝木）。炎症性ミオパシーの筋MRI画像を用いた検討の結果より、疾患ごとの筋障害のパターンを明らかにした（高久、白藤、瀧野）。福井県での65歳以上の全住民に対するアンケート調査と認知機能に関する解析結果の論文が採択された（瀧野）。炎症性ミオパシー（ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎）における下肢MRI所見について明らかにし論文が採択された（神澤、眞田、瀧野）

特色等

1) 消化器内科グループ

当科ではB型肝炎ウイルスの遺伝子変異・増殖因子、肝癌の転移機構や循環腫瘍細胞、ならびに微小環境の解析、肝疾患への腸管粘膜関連細菌叢の影響について次世代シーケンサーを用いて解析を行い、消化器癌における炎症性発癌、免疫応答の解明とがん克服を目標に研究を進めている。消化管悪性腫瘍に対する粘膜下層剥離術・小腸カプセル内視鏡検査・バルーン内視鏡検査、ならびに胆膵領域の内視鏡診断・治療を行い、各領域における臨床研究の成績を報告している。

2) 脳神経内科グループ

脳卒中、アルツハイマー病やパーキンソン病などの神経common diseaseからALS、ミトコンドリア病、大脳皮質基底核変性症をはじめとする神経難病の病態と治療に関して、遺伝子、プロテオミクス、培養細胞を用いた基礎的研究から、PETやMRIを用いた患者の病態解析、そして疫学研究まで幅広い研究を行っている。また、臨床地域連携の構築などの医療システムに係る研究も行っている。

本学の理念との関係

本学医学部の理念は、国民性、国際性、先進性、倫理性に基づいた医療の実現化と将来性を見通した研究の実行と人材育成である。担当する疾患対象領域は、まさに国民病といえる疾患である消化器癌、脳卒中、認知症、神経難病などを主として取り扱っており、国民の健康の保護と増進の為に診療、研究を行っている。また国内の大学および国外の大学研究所（MIT、Mayo Clinic）との共同研究および人材交流も行っており、研究では世界に先駆け新しい事実を明らかにしている。

これらを通して国際的に通用する先端医療の開発を目指し、さらに国民全員の健康増進に貢献することを目標としている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文	0	1	—	—
	ファーストオーサー	4	0(0)	13.94(13.94)
英文論文	0	5	0(0)	16.34(16.34)
	コレスポンディングオーサー	1	0(0)	0.3(0.3)
	その他	6	0(0)	16.64(16.64)
合計	0	6		

(A) 著書・論文等

(I) 英文：著書等

- a. 著書
- b. 著書（分担執筆）
- c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

- a. 原著論文（審査有）

- 23001** Kitazaki Y, Ikawa M, Hamano T, Sasaki H, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Hayashi K, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y: Magnetic resonance imaging arterial spin labeling hypoperfusion with diffusion-weighted image hyperintensity is useful for diagnostic imaging of Creutzfeldt-Jakob disease, *Front Neurol*, 14, 2023, 20231010, DOI: 10.3389/fneur.2023.1242615, #3, 4
- 23002** Nomiya H, Hamano T, Takaku N, Sasaki H, Usui K, Sanada S, Yamaguchi T, Kitazaki Y, Endo Y, Kamisawa T, Enomoto S, Shirafuji N, Matsunaga A, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Hasegawa M, Kimura H, Nishino I, Nakamoto Y: Magnetic resonance imaging findings of the lower limb muscles in anti-mitochondrial M2 antibody-positive myositis, *Neuromuscular Disorders*, 33(9), 74-80, 202309, DOI: 10.1016/j.nmd.2023.07.005, #2, 8
- 23003** Hiromasa Tsubouchi, Hidenori Onishi, Shinsaku Ueda, Muneichi Shibata, Soichi Enomoto, Fumie Maeda, Takeshi Hirobe, Hiroshi Chiba, Yoshitaka Ota, Satoshi Daitoku, Tami Yamamoto, Kazuhiro Sasaki, Kazuhiko Hanzawa, Yutaka Kai, Yoichi Hashimoto, Tadanori Hamano, Yasunari Nakamoto, Hiroyuki Hayashi, Osamu Yamamura: Contributing Factors and Ultrasonographic Findings of Fresh and Chronic Mixed Venous Thrombosis in Post-Earthquake: A Cross-Sectional Study, *International Journal of Gerontology*, 17(3), 189-194, 202307, DOI: 10.6890/IJGE.202307_17(3).0009, #0, 3
- 23004** Nosaka T, Murata Y, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Imamura Y, Goi T, Nakamoto Y: Hepatocellular carcinoma progression promoted by 5-lipoxygenase activity in CD163(+) tumor-associated macrophages, *Biomedicine & Pharmacotherapy*, 162, 114592, 202306, DOI: 10.1016/j.biopha.2023.114592, #7, 5
- 23005** Namikawa S, Nosaka T, Matsuda H, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Ohtani M, Nakamoto Y: High correlation of hepatic shear wave velocity with esophageal varices complication rate in patients with chronic liver diseases, *BMC Gastroenterology*, 23(1), 169, 20230522, DOI: 10.1186/s12876-023-02821-4, #2, 4
- 23006** Matsuda H, Nosaka T, Hiramatsu K, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Ohtani M, Imamura Y, Iwasaki H, Nakamoto: Histology and cytokine levels in hepatic injury accompanying a case of non-severe COVID-19, *Clinical Journal of Gastroenterology*, 16(2), 270-278, 202304, DOI: 10.1007/s12328-023-01755-4 (症例報告), #0, 24

- b. 原著論文（審査無）

- c. 原著論文（総説）

- d. その他研究等実績（報告書を含む）

- e. 国際会議論文

- 23007** Tanaka T, Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Clinical and Imaging Features of Hypervascular De Novo Hepatocellular Carcinoma after HCV Eradication, *APASL Oncology 2023 Sendai*, 96-96, 202310
- 23008** Nosaka T, Naito T, Akazawa Y, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: IDENTIFICATION OF NOVEL ANTIVIRAL HOST FACTORS BY FUNCTIONAL GENE EXPRESSION ANALYSIS USING IN VITRO HBV INFECTION ASSAY SYSTEMS, *HEPATOLOGY*, 78(Supplement1), S602-S602, 202310, #12, 9
- 23009** Sugata R, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: EFFECTS OF PROTON BEAM THERAPY ON LOCAL CONTROL AND HEPATIC RESERVE IN UNRESECTABLE HEPATOCELLULAR CARCINOMA, *HEPATOLOGY*, 78(Supplement1), S1835-S1835, 202310, #12, 9
- 23010** Murata Y, Nosaka T, Naito T, Takahashi K, Akazawa Y, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: MOLECULAR SIGNATURE OF PERIPHERAL CIRCULATING TUMOR CELLS IN CANCER PROGRESSION OF HEPATOCELLULAR CARCINOMA PATIENTS TREATED BY ATEZOLIZUMAB PLUS BEVACIZUMAB, *HEPATOLOGY*, 78(Supplement1), S95-S96, 202310, #12, 9
- 23011** Namikawa S, Nosaka T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: HIGH CORRELATION OF HEPATIC SHEAR WAVE VELOCITY WITH ESOPHAGEAL VARICES COMPLICATION RATE IN PATIENTS WITH CHRONIC LIVER DISEASES, *HEPATOLOGY*, 78(Supplement1), S1443-S1444, 202310, #12, 9
- 23012** Yamamoto A, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: LYMPHOCYTE-RELATED NUTRITIONAL MARKERS AND MUSCLE VOLUME ASSESSMENT ARE USEFUL FOR PREDICTING PROGNOSIS IN LIVER CIRRHOSIS COMPLICATED WITH PORTAL HYPERTENSION, *HEPATOLOGY*, 78(Supplement1), S1446-S1447, 202310, #12, 9
- 23013** N. Itoh; M. Yasutomi; S. Kamekawa; K. Kasuno; A. Kawasaki; T. Hayashi; T. Naito; Y. Imamura; Y. Ohshima: A pediatric case of inflammatory bowel disease unclassified associated with non-drug-induced granulomatous interstitial nephritis, *EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology) Congress 2023*, EAAACI poster, 202306
- 23014** Akazawa Y, Ohtani M, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Matsuda H, Nakamoto Y: CLINICAL USEFULNESS OF BODY COMPOSITION ASSESSMENT USING 3D IMAGE ANALYSIS IN PREDICTING THE SEVERITY OF ACUTE PANCREATITIS, *Gastroenterology AGA Abstracts*, 164(6), S384-S384, 202305, #25, 7
- 23015** Ohtani M, Akazawa Y, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Nakamoto Y: INCREASED RISK OF PANCREATIC MALIGNANCY IN PATIENTS WITH APPEARANCE OF WORRISOME FEATURES FOR FIVE YEARS OF DIAGNOSIS OF LOW-RISK BRANCH DUCT INTRADUCTAL PAPILLARY MUCINOUS NEOPLASMS, *Gastroenterology AGA Abstracts*, 164(6), S610-S610, 202305, #25, 7

(3) 和文：著書等

- a. 著書

- b. 著書（分担執筆）

- 23016** 濱野 忠則: よくみる気になる神経症状・疾患へのアプローチ 疼痛, 感覚障害: 月刊 薬事, (株)じほう, 19-24, 20240301
- 23017** 松田 秀岳: ウイルス性肝炎の病態進展に関わるHLA-class II 領域遺伝子の多型解析: *Precision Medicine*, 北隆館, 52-56, 20240111
- 23018** 中本 安成: 日本消化器病学会の取り組み（ビッグデータ・AI研究会）: *消化器内視鏡* 第35巻 第12号, (株)東京医学社, 1685-1687, 20231225
- 23019** 松田 秀岳, 中本 安成: EMR（内視鏡的粘膜切除術）、ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）: *消化器ナーシング*2023年秋季増刊, 27-30, 20230921
- 23020** 野阪 拓人, 中本 安成: B型肝炎 臨床をめざした基礎研究 獲得免疫によるcccDNAの制御: *日本臨床* 81巻増刊7, 287-292, 202307
- 23021** 野阪 拓人, 中本 安成: II. 免疫微小環境 腫瘍関連マクロファージによる肝癌進展機構と治療標的: *肝胆膵* 86巻5号, 631-638, 202305

23022 濱野 忠則：代謝性ミオパチー（糖原病、脂質代謝異常症など）：筋疾患の骨格筋画像アトラス，医学書院，155-160，202305

23023 中本 安成，山下 竜也，葛谷 貞二，平岡 淳，小笠原 定久：免疫チェックポイント阻害剤を巡る問題：適切なマネージメント：肝臓 vol.64 no.5，日本肝臓学会，217-227，202305

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

23024 臼井 宏二郎，北崎 佑樹，榎本 崇一，森田 美穂子，中道 一生，濱野 忠則：多発性骨髄腫に対するダラツマブ，ボルテゾミブ，デキサメタゾン投与中に進行性多巣性白質脳症を発症した1例，臨床神経学，63(8)，513-517，202308，DOI: 10.5692/clinicalneuro1.cn-001847（症例報告）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

23025 Tanaka T, Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Clinical and Imaging Features of Hypervascular De Novo Hepatocellular Carcinoma after HCV Eradication, APASL Oncology 2023 in Sendai, HepatitisC, HepatitisB, 仙台, 20231028

c. 一般講演（口演）

23026 Murata Y, Nosaka T, Naito T, Takahashi K, Akazawa Y, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: MOLECULAR SIGNATURE OF PERIPHERAL CIRCULATING TUMORCELLS IN CANCER PROGRESSION OF HEPATOCELLULAR CARCINOMA PATIENTS TREATED BY ATEZOLIZUMAB PLUS BEVACIZUMAB, 第74回AASLD THE LIVER MEETING 2023, Boston(USA), 20231112

23027 Nakamoto Y: Development of Novel Hepatitis B Therapy with Antiviral Host Factors Induced by Acquired Immune Responses, 第33回The Asian Pacific Association for the Study of the Liver APASL2024 Kyoto, 京都, 20240329

23028 Nosaka T: HCC-Derived Gm-CSf induces Leukotriene Production in Cd163+Tams Contributing to Cancer Progression, 第33回The Asian Pacific Association for the Study of the Liver APASL2024 Kyoto, 京都, 20240329

d. 一般講演（ポスター）

23029 Nosaka T, Naito T, Akazawa Y, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: IDENTIFICATION OF NOVEL ANTIVIRAL HOST FACTORS BY FUNCTIONAL GENE EXPRESSION ANALYSIS USING IN VITRO HBV INFECTION ASSAY SYSTEMS, 第74回AASLD THE LIVER MEETING 2023, Boston(USA), 20231110

23030 Akazawa Y, Ohtani M, Nosaka T, Takahashi K, Matsuda H, Nakamoto Y: CLINICAL USEFULNESS OF BODY COMPOSITION ASSESSMENT USING 3D IMAGE ANALYSIS IN PREDICTING THE SEVERITY OF ACUTE PANCREATITIS, DDW 2023, CHICAGO(USA), 20230507

23031 Sugata R, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: EFFECTS OF PROTON BEAM THERAPY ON LOCAL CONTROL AND HEPATIC RESERVE IN UNRESECTABLE HEPATOCELLULAR CARCINOMA, 第74回AASLD THE LIVER MEETING 2023, Boston(USA), 20231113

23032 Ohtani M, Akazawa Y, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Nakamoto Y: INCREASED RISK OF PANCREATIC MALIGNANCY IN PATIENTS WITH APPEARANCE OF WORRISOME FEATURES FOR FIVE YEARS OF DIAGNOSIS OF LOW-RISK BRANCH DUCT INTRADUCTAL PAPILLARY MUCINOUS NEOPLASMS, DDW 2023, CHICAGO(USA), 20230507

23033 Namikawa S, Nosaka T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: HIGH CORRELATION OF HEPATIC SHEAR WAVE VELOCITY WITH ESOPHAGEAL VARICES COMPLICATION RATE IN PATIENTS WITH CHRONIC LIVER DISEASES, 第74回AASLD THE LIVER MEETING 2023, Boston(USA), 20231112

23034 Yamamoto A, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: LYMPHOCYTE-RELATED NUTRITIONAL MARKERS AND MUSCLE VOLUME ASSESSMENT ARE USEFUL FOR PREDICTING PROGNOSIS IN LIVER CIRRHOSIS COMPLICATED WITH PORTAL HYPERTENSION, 第74回AASLD THE LIVER MEETING 2023, Boston(USA), 20231112

23035 Nosaka T, Naito T, Nakamoto Y: Functional Detection of Novel Anti-HBV Host Factors using in vitro HBV Infection Assay Systems, International HBV Meeting 2023, VIRUS HOST INTERACTION, 神戸, 20230921

23036 Matsuda H: Liver Histology and Cytokine Dynamics in a Case of Non-Severe COVID-19 with Hepatic Injury, 第33回The Asian Pacific Association for the Study of the Liver APASL2024 Kyoto, 京都, 20240330

e. 一般講演

f. その他

23037 Tanaka T, Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Clinical and Imaging Features of Hypervascular De Novo Hepatocellular Carcinoma after HCV Eradication, APASL Oncology 2023 in Sendai, HepatitisC, HepatitisB, 仙台, 20231028

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

23038 野阪 拓人，内藤 達志，中本 安成：網羅的発現解析とパブリックデータベースを活用したHBV cccDNA制御因子の探索，第109回日本消化器病学会総会，消化器疾患とビッグデータ，長崎，20230408

23039 野阪 拓人，村田 陽介，赤澤 悠，内藤 達志，高橋 和人，松田 秀岳，大谷 昌弘，中本 安成：GM-CSFを介した腫瘍関連マクロファージと肝癌細胞の相互作用による癌進展機構の解析，第59回日本肝臓研究会，肝癌腫瘍微小環境，大阪，20230727

- 23040** 濱野 忠則, 浅野 礼, 佐々木 宏仁, 山口 智久: オートファジーによるアミロイド β 蛋白・タウ蛋白分解機構, 第42回日本認知症学会学術集会, オートファジー破綻を起点とするオリゴマー形成促進とアルツハイマー病, 奈良, 20231124
- 23041** 田中 知子, 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: HCV排除後における前癌病変の多血化予測因子の検討, 第59回日本肝癌研究会, ウイルス肝炎制御時代の肝癌サーベイランス, 大阪, 20230728
- 23042** Nosaka T, Ohtani M, Nakamoto Y: Identification of Novel Antiviral Host Factors using in vitro HBV Infection Assay Systems, 第65回日本消化器病学会大会(JDDW2023), B型肝炎の新たな治療戦略, 神戸, 20231102
- 23043** 翠 洋平, 野阪 拓人, 中本 安成: C型慢性肝炎疾患における腸管粘膜関連細菌叢と病態進展の検討, 第60回日本消化器免疫学会総会, 臓器関連から診る消化器免疫疾患の病態と治療, 東京, 20231005
- 23044** 高橋 和人, 松田 秀岳, 中本 安成: ESD 後の *Helicobacter pylori* 除菌後再発胃癌に関する経時的観察と病理学的特徴, 第109回日本消化器病学会総会, 消化器領域におけるがん微小環境研究の最前線, 長崎, 20230407
- 23045** 松田 秀岳, 高橋 和人, 中本 安成: 早期胃癌症例における *H. pylori* 感染とサルコペニア発症との関連解析, 第109回日本消化器病学会総会, 消化器疾患とサルコペニア・フレイル, 長崎, 20230406
- 23046** 村田 陽介, 野阪 拓人, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法の末梢血循環腫瘍細胞解析による癌進展機構の検討, 第19回がんワクチン療法研究会学術集会, シンポジウム 1, 東京, 20231217
- 23047** 翠 洋平, 野阪 拓人, 中本 安成: C型慢性肝炎における腸管粘膜関連細菌叢の変化と病態進展に関する検討, 第65回日本消化器病学会大会(JDDW2023), 腸内微生物叢からみた消化器疾患の病態解明, 神戸, 20231104
- c. 一般講演 (口演)**
- 23048** 上野 亜佐子, 濱野 忠則, 勝木 歩, 山口 智久, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 永田 美和子, 中本 安成: VitaminB12欠乏者に対するB12補充後の認知機能障害とホモシステイン値の改善の検討, 第64回日本神経学会学術大会, 認知症3, 千葉, 20230601
- 23049** Hamano T, Imai M, Yamamoto R, Sasaki H, Nicholas K, Murayama S, Morishima M, Naiki H, Shu-hui Y, Aoki K, Asano R, Kitazaki Y, Yamaguchi T, Endo Y, Enomoto S, Shirafuji N, Hayashi K, Ikawa M, Yamamura O, Nakamoto Y: Degradation of Tau Oligomer by Autophagy, 第64回日本神経学会学術大会, 認知症4, 千葉, 20230602
- 23050** 佐々木 宏仁, 北崎 佑樹, 榎本 崇一, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 遠藤 芳徳, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 再発を3回繰り返し、てんかん重積状態の治療に難渋した単純ヘルペス脳炎の1例, 第27回日本神経感染症学会総会・学術大会, 横浜, 20231013
- 23051** 山本 良太, Shu-hui Y, 濱野 忠則: ピタバスタチンはオートファジー活性化を介してタウオリゴマーを減少させる, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23052** 野宮 廣貴, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 根石 拓行, 菊田 健一郎, 山田 雅巳, 濱野 忠則: 進行性核上性麻痺におけるMRI中脳前後径測定の有用性, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23053** 濱野 忠則, 林 浩嗣, 浅野 礼, 安川 善博, 永田 美和子, 神澤 朋子, 井川 正道, 山村 修, 中本 安成: パーキンソン病患者に対する着脱が容易な弾性ストッキングの開発, 第41回日本神経治療学会学術集会, 東京, 20231104
- 23054** 北崎 佑樹, 山村 修, 高久 直子, 山口 智久, 榎本 崇一, 白藤 法道, 井川 正道, 西川 雄大, 根来 英樹, 濱野 忠則: 強皮症腎クリーゼと血栓性微小血管障害 (TMA) に合併した非典型的可逆性後頭葉白質脳症 (PRES) の1例, 第41回日本神経治療学会学術集会, 東京, 20231104
- 23055** 野阪 拓人, 松田 秀岳, 菅田 亮太郎, 村田 陽介, 赤澤 悠, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 中本 安成: 切除不能肝癌に対する陽子線治療の局所制御能と肝予備能への影響, 第120回日本内科学会講演会, 消化器⑤, 東京, 20230416
- 23056** 高橋 和人, 松田 秀岳, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 中本 安成: 食道静脈瘤に対する内視鏡療法と再発、生命予後に関する検討, 第105回日本消化器内視鏡学会総会, 上部: 食道 静脈瘤, 東京, 20230527
- 23057** 村田 陽介, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞の遺伝子発現プロファイル解析, 第59回日本肝癌研究会, 化学療法 8, 大阪, 20230728
- 23058** 田中 知子, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: C型肝炎SVR後の乏血性結節の多血化を予測する生活習慣関連因子の検討, 第59回日本肝臓学会総会, A型肝炎・C型肝炎 (臨床), 奈良, 20230616
- 23059** 内藤 達志, 大谷 昌弘, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 高橋 和人, 松田 秀岳, 中本 安成: 高齢者に対する大腸ESDの治療成績と適応に関する検討, 第105回日本消化器内視鏡学会総会, 下部: 大腸ESD・高齢者, 東京, 20230526
- 23060** 内藤 達志, 大谷 昌弘, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 高橋 和人, 松田 秀岳, 中本 安成: 下部消化管内視鏡におけるレポート作成支援 AI の有用性, 第109回日本消化器病学会総会, 消化管疾患と AI, 長崎, 20230407
- 23061** 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 切除不能進行肝癌における陽子線治療の局所制御能と肝予備能への影響, 第109回日本消化器病学会総会, 肝癌 2, 長崎, 20230406
- 23062** 並川 正一, 野阪 拓人, 中本 安成: in vitro HBV 感染系を用いた機能的遺伝子解析による新規抗ウイルス宿主因子の検討, 第31回日本抗ウイルス療法学会学術集会, HIV・肝炎(2), 横浜, 20230914
- 23063** 野阪 拓人: GM-CSを介した腫瘍関連マクロファージと肝癌細胞の相互作用による癌進展機構の解析, 日本免疫学会 次世代リーダー育成プログラム, 東京, 20230609
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 23064** 村田 陽介, 野阪 拓人, 赤澤 悠, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞プロファイルリングによる癌進展機構の解析, 第65回日本消化器病学会大会(JDDW2023), 神戸, 20231103
- 23065** 山中 大貴, 濱野 忠則: 逆さキツネ課題に影響を及ぼす要因の検討, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23066** 北崎 佑樹, 井川 正道, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 辻川 哲, 岡沢 彦彦, 木村 浩彦, 濱野 忠則: 多系統萎縮症と骨髄小脳変性症の画像上鑑別における小脳ASL-CBFの有用性, 第64回日本神経学会学術大会, 臨床研究2, 千葉, 20230603

- 23067** Asano R, Sasaki H, Yamaguchi T, Enomoto S, Aoki K, Shirafuji N, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Shu-hui Y, Hamano T: Lithium chloride reduces phosphorylated tau protein, 第64回日本神経学会学術大会, Dementia:4 (AD), 千葉, 20230602
- 23068** 佐々木 宏仁, 上野 亜佐子, 眞田 采也加, 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 胃切除術後長期経過後に、Guillain-Barre症候群 (GBS) 類似症状で発症したVitamin B1 (Vit.B1) 欠乏性末梢神経障害の2例, 第53回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡, 20231130
- 23069** 佐藤 出, 永田 美和子, 木村 洋平, 安川 善博, 濱野 忠則: ゲームと認知症発症リスクに関する検討, 第42回日本認知症学会学術集会, 奈良, 20231124
- 23070** 高久 直子, 白藤 法道, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 上野 亜佐子, 林 浩嗣, 井川 正道, 山村 修, 安川 善博, 濱野 忠則: 抗SRP抗体陽性壊死性ミオパシーの下肢MRI所見, 第64回日本神経学会学術大会, 筋: 免疫介在性致死性ミオパシー, 千葉, 20230603
- 23071** Yamaguchi T, Asano R, Sada K, Nicholas M K, Murayama S, Aoki K, Sasaki H, Shu-hui Y, Takaku N, Kitazaki Y, Endo Y, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Hamano T: Syk inhibitor decreased oligomeric tau, 第64回日本神経学会学術大会, Dementia 3 (AD), 千葉, 20230601
- 23072** Enomoto S, Usui K, Sanada S, Sasaki H, Jiamg P, Yen S, Kitazaki Y, Endo Y, Ikawa M, Fujita Y, Yamamura O, Hamano T: Homocysteine promotes phosphorylation and aggregation on alphasynuclein, 第64回日本神経学会学術大会, PD and related disorders:Basic research-3, 千葉, 20230531
- 23073** 山本 良太, 佐々木 宏仁, 浅野 礼, 山口 智久, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 濱野 忠則: ビタバスタチンはオートファジー活性化を介してタウオリゴマーを減少させる, 第42回日本認知症学会学術集会, 奈良, 20231124
- 23074** 濱野 忠則, 野宮 廣貴, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 松永 晶子, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 西野 一三, 中本 安成: 抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の下肢筋のMRI所見の特徴, 第35回日本神経免疫学会学術集会, 東京, 20230915
- 23075** 眞田 采也加, 山口 智久, 北崎 佑樹, 臼井 宏二郎, 高久 直子, 上野 亜佐子, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 両側線条体にMRI T2高信号域を呈した、傍腫瘍性神経症候群抗体陽性のパーキンソニズム, 第64回日本神経学会学術大会, 神経免疫: 自己免疫性脳炎3, 千葉, 20230603
- 23076** 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 眞田 采也加, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 森田 美穂子, 岩崎 博道, 山内 高弘, 中道 一生, 濱野 忠則: 当院におけるHIV-PLMと薬剤関連PLMの臨床的差違およびCD4陽性リンパ球数の検討, 第64回日本神経学会学術大会, 神経感染症: 他の神経感染症1, 千葉, 20230601
- 23077** 遠藤 芳徳, 眞田 采也加, 臼井 宏二郎, 佐々木 宏仁, 北崎 佑樹, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 当院での細菌性髄膜炎の実態について, 第64回日本神経学会学術大会, 神経感染症: 他の神経感染症2, 千葉, 20230602
- 23078** Sasaki H, Usui K, Sanada S, Kitazaki Y, Endo Y, Enomoto S, Shu-hui Y, Nicholas M K, Ikawa M, Yamamura O, Hamano T: Donepezil reduces phosphorylated tau, 第64回日本神経学会学術大会, Dementia:4 (AD), 千葉, 20230602
- 23079** 林 広美, 林 浩嗣, 永田 美和子, 山中 大貴, 北崎 佑樹, 佐々木 宏仁, 榎本 崇一, 遠藤 芳徳, 井川 正道, 山村 修, 安川 善博, 小林 康孝, 濱野 忠則: コリンエステラーゼ阻害薬服用中のアルツハイマー病患者の食欲の検討, 第42回日本認知症学会学術集会, 奈良, 20231124
- 23080** 田中 知子, 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: HCV排除後におけるde novo肝発癌の臨床的および画像的特徴の検討, 第27回日本肝臓学会大会 (JDDW2023), 神戸, 20231102
- 23081** 松田 秀岳, 高橋 和人, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 中本 安成: 表在型食道扁平上皮癌に対する内視鏡治療成績と患者年齢との関連解析, 第65回日本消化器病学会大会 (JDDW2023), 神戸, 20231102
- 23082** 高橋 和人, 松田 秀岳, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 中本 安成: 早期胃癌ESD症例におけるSecond-Look Endoscopy所見による後出血リスク因子の同定と機械的止血法の有用性, 第106回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW2023), 神戸, 20231102
- 23083** 赤澤 悠, 大谷 昌弘, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 中本 安成: 遠位悪性胆道狭窄SEMS留置後の胆管炎発症予測における3次元大腸筋定量解析の有用性, 第65回日本消化器病学会大会 (JDDW2023), 神戸, 20231103
- 23084** 大谷 昌弘, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 中本 安成: 日常生活動作 (ADL) が超高齢者総胆管結石症に対する内視鏡的治療の安全性と長期予後に及ぼす影響, 第65回日本消化器病学会大会 (JDDW2023), 神戸, 20231103
- 23085** Takahashi K, Matsuda H, Akazawa Y, Nosaka T, Naito T, Ohtani M, Nakamoto Y: Endoscopic treatment strategies for esophageal varices to prolong prognosis in patients with chronic liver diseases, JSH International Liver Conference 2023, Others, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20230908
- 23086** 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: GM-CSを介した腫瘍関連マクロファージと肝癌細胞の相互作用による癌進展機構の解析, 第20回日本免疫治療学研究会学術集会, 東京, 20230610
- e. 一般講演**
- 23087** 大谷 昌弘, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 中本 安成: 高齢者分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍の発癌リスク因子と画像検査間隔の検討, 第109回日本消化器病学会総会, 藤 IPMN・その他, 長崎, 20230407
- f. その他**
- 23088** 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 切除不能肝癌初回治療における陽子線治療の局所制御能と肝予備能の検討, 第59回日本肝癌研究会, 肝細胞癌に対する放射線治療の新展開, 大阪, 20230727
- 23089** 野宮 廣貴, 木村 剛徳, 村田 陽介, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: 症例, 第59回日本肝癌研究会, 症例検討2, 大阪, 20230727
- 23090** 野阪 拓人, 村田 陽介, 中本 安成: 腫瘍関連マクロファージによる肝細胞癌の進展, 転移機構に関する解析, 第59回日本肝臓学会総会, 肝疾患研究の未来予想図 (基礎・臨床: AI含めて), 奈良, 20230615
- 23091** 村田 陽介, 野阪 拓人, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における治療効果を反映する末梢血循環腫瘍細胞の遺伝子発現プロファイル, 第59回日本肝臓学会総会, 肝疾患におけるバイオマーカー, 奈良, 20230615
- 23092** 粟 洋平, 野阪 拓人, 中本 安成: C型肝炎食道静脈瘤合併例における腸管粘膜関連細菌叢DysbiosisとFGF19の検討, 第59回日本肝臓学会総会, 肝疾患における腸内細菌と臓器相関, 奈良, 20230616
- 23093** 山本 有紗, 松田 秀岳, 中本 安成: 門脈圧亢進症を伴う肝硬変におけるリンパ球関連栄養マーカーと筋肉量評価に関する検討, 第59回日本肝臓学会総会, 肝疾患におけるサルコペニア診断と栄養・運動介入の課題, 奈良, 20230616

- 23094** 並川 正一, 野阪 拓人, 中本 安成: 種々のHIV感染培養系を用いた抗ウイルス宿主因子の探索と制御機構の検討, 第59回日本肝臓学会総会, ウイルス肝炎制御(基礎・臨床)の未来予想図, 奈良, 20230615
- 23095** 赤澤 悠, 野阪 拓人, 中本 安成: 免疫チェックポイント阻害剤に関連する副作用における臨床病理学的検討, 第109回日本消化器病学会総会, 免疫チェックポイント阻害剤による消化器系臓器障害, 長崎, 20230408
- 23096** 林 智之, 安田 一朗, 中本 安成: 消化器内視鏡診療における鎮静の現状～北陸支部専門医データベース～, 第65回日本消化器病学会大会(JDDW2023), 神戸, 20231102
- 23097** 赤澤 悠, 野阪 拓人, 中本 安成: 免疫チェックポイント阻害剤に関連した肝障害における他臓器irAEとの関連性の検討, 第59回日本肝臓学会総会, 肝炎における有害事象をめぐる諸問題(薬物性肝障害を含めて), 奈良, 20230616
- 23098** 村田 陽介, 野阪 拓人, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法中の癌進展に関する末梢血循環腫瘍細胞のプロファイル解析, 第60回日本消化器免疫学会総会, 複合がん免疫療法(併用療法)の戦略と今後の展望, 東京, 20231005
- (3) 国内学会(地方レベル)
- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- 23099** 野阪 拓人, 大谷 昌弘, 中本 安成: in vitro HBV感染系を用いた機能的遺伝子解析による新規抗ウイルス宿主因子の探索, 第45回日本肝臓学会西部会, B型肝炎治療の新展開, 京都, 20231207
- 23100** 松田 秀岳, 高橋 和人, 大谷 昌弘, 五井 孝憲, 中本 安成: 当院における胃粘膜下腫瘍に対する切除術の変遷とLECSの現状, 第121回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 北陸におけるLECSの現状と展望, 金沢, 20231126
- 23101** 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する内視鏡治療成績と治療の注意点, 第120回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する内視鏡治療, ハイブリッド開催(富山で発表), 20230625
- c. 一般講演(口演)
- 23102** 眞田 采也加, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 堀内 裕介, 臼井 宏二郎, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則, 西野 一三
抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の下肢筋MRI所見の特徴, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23103** 勝木 歩, 神澤 朋子, 永田 美和子, 白藤 法道, 濱野 忠則, 木村 暁夫, 下畑 享良, 津田 雅之: 自己免疫性GFAPアストロサイトパチーの3例, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23104** 柏原 健伸, 谷口 優, 浅野 礼, 濱田 敏夫, 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 濱野 忠則: てんかん重積で発症し、高次脳機能障害が遷延した橋本脳症の一例, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23105** 山田 継太, 佐々木 宏仁, 堀内 裕介, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 濱野 忠則: 非けいれん性てんかん重積状態との鑑別に難渋したCreutzfeldt-Jakob病(CJD)の1例, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23106** 林 広美, 林 浩嗣, 小林 康孝, 永田 美和子, 安川 善博, 濱野 忠則: コリンエステラーゼ阻害薬服用中のアルツハイマー病患者の食欲の検討, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23107** 堀内 裕介, 新家 裕朗, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 佐々木 宏仁, 北崎 佑樹, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則, 中本 安成: 明白な誘因なく発症した大腿骨頭部骨折を契機に多発性骨髄腫の診断に至ったパーキンソン病症候群の1例, 第251回日本内科学会北陸地方会, ハイブリッド開催(金沢で発表), 20230903
- 23108** 臼井 宏二郎, 上野 亜佐子, 山口 智久, 佐々木 宏仁, 濱野 忠則: 上部消化管術後遅発性にVitamin B1欠乏症による多彩な症状をきたした2例, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23109** 堀内 裕介, 北崎 佑樹, 井川 正道, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 濱野 忠則: 重症筋無力症を合併せず抗横紋筋抗体陽性であった筋炎の1例, 第167回日本神経学会東海北陸地方会, 福井, 20231118
- 23110** 山下 順貴, 野阪 拓人, 内藤 豊智, 中津 佳之, 野宮 廣貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: IgG4関連自己免疫性肝炎に伴う肝細胞癌に対し複合免疫療法を施工した1例, 第136回日本消化器病学会北陸支部, 金沢, 20231022
- 23111** 田中 知子, 野阪 拓人, 村田 陽介, 赤澤 悠, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: SVR後における多段階肝発癌とde novo肝発癌の臨床的および画像的特徴の検討, 第45回日本肝臓学会西部会, 京都, 20231208
- 23112** 木村 剛徳, 高橋 和人, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: Lenvatinib+TACE sequential療法とNivolumab+SOX療法が奏功した, 進行胃癌合併巨大肝重複癌の1例, 第45回日本肝臓学会西部会, 京都, 20231207
- 23113** 内藤 豊智, 松田 秀岳, 中津 佳之, 野宮 廣貴, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: Gemcitabine/Cisplatin/Durvalumab療法が奏功した進行胆管癌肉腫の1例, 第136回日本消化器病学会北陸支部, 金沢, 20231022
- 23114** 西川 佳奈, 高橋 和人, 内藤 豊智, 中津 佳之, 野宮 廣貴, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 進行肝細胞癌と進行胃癌の重複癌に対するLenvatinib+TACE sequential療法とNivolumab+SOX療法が奏功した1例, 第135回日本消化器病学会北陸支部例会, 富山, 20230604
- 23115** 中津 佳之, 内藤 達志, 内藤 豊智, 野宮 廣貴, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: ステロイドが奏功し、内視鏡像の変化を観察したCronkhite-Canada症候群の1例, 第120回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 専攻医2 胃・十二指腸・胆, ハイブリッド開催(富山で発表), 20230625
- 23116** 内藤 豊智, 内藤 達志, 中津 佳之, 野宮 廣貴, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 玉木 正人, 五井 孝憲, 今村 好章, 中本 安成: SMAD4遺伝子変異陽性遺伝性出血性毛細血管拡張症の経過中に胃限局型若年性ポリーポーシスを合併した一例, 第135回日本消化器病学会北陸支部例会, 富山, 20230604
- 23117** 野宮 廣貴, 松田 秀岳, 山本 有紗, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大谷 昌弘, 中本 安成, 島田 昭和, 石塚 全: 肝臓癌との鑑別に苦慮したG-CSF産生肺癌肝転移の1例, 第250回日本内科学会北陸支部主催北陸地方会, 消化器, ハイブリッド開催(福井で発表), 20230618
- 23118** 藤澤 楓, 高橋 和人, 内藤 豊智, 中津 佳之, 野宮 廣貴, 山下 順貴, 山本 有紗, 菅田 亮太郎, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 澤井 利次, 今村 好章, 五井 孝憲, 中本 安成: 幽門狭窄症を契機に診断され、胃空腸バイパス術後の薬物治療が奏功したクローン病の1例, 第121回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 金沢, 20231126
- 23119** 山田 継太, 松田 秀岳, 山下 順貴, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 中本 安成: FDG-PET検査で治療効果を評価した肝サルコイドーシスの1例, 第252回日本内科学会北陸地方会, ハイブリッド開催(福井で発表), 20240303

業績一覧

23120 佐々木 宏仁、上野 亜佐子、堀内 裕介、北崎 佑樹、遠藤 芳徳、榎本 崇一、井川 正道、山村 修、濱野 忠則：乳頭状弾性繊維腫による半卵円中心の脳梗栓症の1例、第166回日本神経免疫学会東海北陸地方会、名古屋、20230729

23121 田中 知子：消化器内科医師としてのキャリアプラン、第25回日本消化器病学会北陸支部 専門医セミナー、金沢、20231022

23122 内藤 達志：大腸腫瘍の診断・治療、第32回日本消化器内視鏡学会北陸セミナー、完全WEB開催+オンデマンド配信、20240121

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

23123 菅田 亮太郎、野阪 拓人、中本 安成：切除不能肝癌初回治療における陽子線治療の局所制御と肝予備能へのインパクト、第45回日本肝臓学会西部会、肝がん局所治療の多様性とその到達点、京都、20231207

23124 並川 正一、野阪 拓人、中本 安成：慢性肝疾患患者におけるSWE・Vs値を用いた食道静脈瘤の非侵襲的診断の可能性、第45回日本肝臓学会西部会、肝線維化・門脈圧亢進症評価法の進歩、京都、20231207

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(G) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	---------	-------	------	------	------	---------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	オートファジー破綻によるタウオリゴマー形成促進機構の解明	濱野 忠則	白藤 法道	20220401-20250331	¥910,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肝がん細胞の進化による転移過程を司るドライバー遺伝子の同定	中本 安成	平松 活志、山下 太郎、島上 哲朗、野阪 拓人	20220401-20250331	¥5,460,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	肝がん免疫機構を制御するエイコサノイドを標的とした新規免疫治療戦略の開発	野阪 拓人		20220401-20250331	¥1,690,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法（3つを併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法（3つを併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法（3つを併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000

業績一覧

共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法との併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法との併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法との併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療（TAE+RFAと樹状細胞療法との併用）の安全性を見る試験	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、辻川 哲也、高田 健次	20190123-20250122	¥0
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI（AR-C1）を用いた探索的研究	中本 安成、松田 秀岳、高橋 和人、内藤 達志、野阪 拓人、大谷 昌弘、赤澤 悠、平松 活志、大藤 和也	20211022-20251231	¥5,172,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	エイターヘルスケア株式会社、株式会社アクセライズ・サイト	日本における原因不明の感染症が疑われるCNS疾患患者のうち、ダニ媒介脳炎ウイルス（TBEV）[及び Borrelia burgdorferi sensu lato群の遺伝子種に属する細菌]による感染が疑われたものの割合を明らかにする研究	濱野 忠則	20220208-20251231	¥214,500
受託研究	味の素株式会社	血漿アミノ酸プロファイルによる軽度認知機能障害およびアルツハイマー型認知症の発症予測に関する臨床研究	濱野 忠則	20180920-20260224	¥136,000
受託研究	国立大学法人大阪大学	C型肝炎患者の肝臓関連腸内細菌叢と門脈圧亢進症の検討（インターフェロンフリー治療がC型肝炎患者の予後を含めたアウトカムに与える影響を明らかにする）	中本 安成	20230401-20240331	¥1,040,000
受託研究	国立大学法人山梨大学	HCV SVR後肝臓における免疫担当細胞の検討	中本 安成	20230401-20240331	¥910,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第167回日本神経学会 東海北陸地方会	20231118-20231118	福井
その他の研究集会	主催者	市民公開講座 肝がん撲滅フォーラム2023「知らんけど、肝ぞう病？」	20230930-20230930	福井

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本消化器病学会	学会評議員	大谷 昌弘
日本消化器内視鏡学会	学術評議員	大谷 昌弘
Fukui Gastroenterological Frontier 研究会	世話人	大谷 昌弘
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	大谷 昌弘
福井肝胆膵勉強会	幹事	大谷 昌弘

日本消化器病学会	北陸支部評議員	大谷 昌弘
日本消化器病学会 社会保険審議委員会委員	社会保険審議委員会委員	大谷 昌弘
日本消化器病学会 新専門医制度対策チーム委員	新専門医制度対策チーム委員	大谷 昌弘
肝免疫フォーラム	世話人	中本 安成
福井MR研究会	世話人	濱野 忠則
日本神経感染症学会	評議員	濱野 忠則
福井脳神経疾患談話会	役員	濱野 忠則
スモンに関する調査研究班	班員	濱野 忠則
日本神経学会東海北陸地方会支部	幹事	濱野 忠則
日本神経学会	代議員	濱野 忠則
日本神経治療学会	評議員	濱野 忠則
福井の認知症を考える会	世話人	濱野 忠則
日本頭痛学会	代議員	濱野 忠則
日本動脈硬化学会	スタチン不耐診療指針作成委員	濱野 忠則
中部老老年期認知症研究会	世話人	濱野 忠則
日本神経学会	生涯教育小委員会	濱野 忠則
北陸神経疾患研究会	世話人	濱野 忠則
北陸神経内科懇話会	世話人	濱野 忠則
日本神経学会東海北陸地方会支部	世話人	濱野 忠則
北陸パーキンソン病研究会	世話人	濱野 忠則
北陸神経免疫フォーラム	世話人	濱野 忠則
日本内科学会北陸支部主催 第250回 北陸地方会	世話人	濱野 忠則
日本肝臓研究会	幹事	中本 安成
十全同窓会福井県支部	幹事	中本 安成
日本消化器免疫学会	評議員	中本 安成
日本内科学会	評議員	中本 安成
肝免疫・ウイルス・フロンティア (Liver)	世話人	中本 安成
Fukui Gastroenterological Frontier 研究会	代表世話人	中本 安成
日本免疫治療学会 運営委員資格審査委員会委員	運営委員資格審査委員会委員	中本 安成
福井消化器治療フォーラム	代表世話人	中本 安成
金沢大学十全医学会	評議員	中本 安成
日本消化器病学会 専門医制度審議委員会	専門医制度審議委員会	中本 安成
共同倫理審査小委員会	共同倫理審査小委員会	中本 安成
消化器病リーダーズフォーラムFUKUI (福井消化器病フォーラム)	代表世話人	中本 安成
日本消化器病学会 ビックデータ・AI検討委員会	ビックデータ・AI検討委員会副担当理事	中本 安成
日本肝臓学会 国際委員会	国際委員会委員	中本 安成
日本消化器関連学会機構	学術集会委員会委員	中本 安成
福井県肝炎対策協議会	福井県肝炎対策協議会委員 (福井県肝炎治療特別促進事業認定審査会委員を兼ねる)	中本 安成
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	中本 安成
日本消化器病学会	北陸支部評議員	中本 安成
日本消化器病学会 役員等候補者詮衡委員会	役員等候補者詮衡委員会担当理事	中本 安成
感染症フォーラム	世話人	中本 安成
がんワクチン療法研究会	副会長	中本 安成
みなとまちフォーラム	世話人	中本 安成
日本消化器関連学会機構	財務募金委員会委員	中本 安成
日本免疫治療学会 表彰委員会	表彰委員会委員	中本 安成
日本消化器病学会 肝臓フォーラム (西部)	理事	中本 安成
日本肝臓学会 和文誌編集委員会	和文誌編集委員会委員	中本 安成
日本消化器病学会 役員等候補者詮衡委員会	役員等候補者詮衡委員会副担当理事	中本 安成
日本肝臓学会 生涯教育委員会	生涯教育委員会委員	中本 安成
日本内科学会	北陸支部評議員	中本 安成
日本消化器免疫学会	利益相反・倫理委員会委員	中本 安成
日本医療研究開発機構 (AMED)	IRUD臨床専門分科会委員	中本 安成
日本免疫治療学会 財務委員会	財務委員会委員長	中本 安成
季刊誌「分子消化器病」	編集委員	中本 安成
日本内科学会	理事	中本 安成
日本カプセル内視鏡学会	代議員	中本 安成
日本消化器病学会	学会在り方・将来像検討委員	中本 安成

日本肝臓学会 生涯教育委員会	生涯教育委員会委員長	中本 安成
日本免疫治療学会	理事	中本 安成
日本肝臓学会	理事	中本 安成
日本肝臓学会西部会	評議員	松田 秀岳
北陸門脈圧亢進症研究会	世話人	松田 秀岳
日本内科学会北陸支部主催 第250回 北陸地方会	若手奨励賞審査員	内藤 達志
福井肝臓懇話会	世話人	松田 秀岳
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	松田 秀岳

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	第45回日本肝臓学会西部会	中本 安成
その他	第27回日本肝臓学会大会(JDDW2024)	中本 安成
招待・特別講演等	第27回日本肝臓学会大会(JDDW2026)	中本 安成
一般講演(口演)	Kansai Liver Forum	中本 安成
招待・特別講演等	IBD Forum in FUKUI2024	中本 安成
招待・特別講演等	第9回消化器病 リーダーズフォーラム FUKUI	中本 安成
一般講演(口演)	福井感染症セミナー 2024	中本 安成
招待・特別講演等	福井県内科医会学術講演会	中本 安成
招待・特別講演等	肝細胞癌の集学的治療	中本 安成
招待・特別講演等	福井 HCV Expert Forum 2023	中本 安成
招待・特別講演等	福井県内科医会学術講演会	中本 安成
一般講演(口演)	消化器内科免疫治療セミナー in 福井	中本 安成
招待・特別講演等	肝細胞癌治療のNew Standard in Fukui	中本 安成
一般講演(口演)	医療従事者のためのHBV再活性化オンラインセミナー	中本 安成
招待・特別講演等	TRIPLE DIGESTIVE SEMINAR in FUKUI - 下部消化管 2023-	中本 安成
招待・特別講演等	福井県UCフォーラム	中本 安成
招待・特別講演等	福井県がんゲノム医療ウェビナー	中本 安成
一般講演(ポスター)	第20回日本免疫治療学会学術集会	中本 安成
その他	第59回日本肝臓学会総会	中本 安成
招待・特別講演等	第59回日本肝臓学会総会モーニングセミナー7	中本 安成
その他	第59回日本肝臓学会総会	中本 安成
一般講演(口演)	これからの食道癌治療を考える会	中本 安成
一般講演(口演)	福井肝細胞癌・胆道癌 Symposium	中本 安成
招待・特別講演等	HCC Experts Meeting in Fukui	中本 安成
その他	JSH International Liver Conference	中本 安成
その他	第31回日本抗ウイルス療法学会学術集会・総会	中本 安成
一般講演(口演)	第6回福井消化器・神経合同カンファレンス	中本 安成
一般講演(口演)	市民公開講座 肝がん撲滅フォーラム2023「知らんけど、肝ぞう病？」	中本 安成
一般講演(口演)	第250回日本内科学会北陸支部主催北陸地方会	内藤 達志
一般講演(口演)	第167回日本神経学会東海北陸地方会	榎本 崇一
その他	第252回日本内科学会北陸地方会	遠藤 芳徳
一般講演(口演)	第120回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会	赤澤 悠
一般講演(口演)	第121回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会	赤澤 悠
招待・特別講演等	福井県内科医科学術講演会	濱野 忠則
一般講演(口演)	Fukui-ShHIGA collaboration	濱野 忠則
一般講演(口演)	Hokuriku Neurology Conference	濱野 忠則
一般講演(口演)	UPLIZNA WEB SEMINAR	濱野 忠則
一般講演(口演)	Migraine Web Seminar	濱野 忠則
一般講演(口演)	第253回福井脳・神経疾患懇話会	濱野 忠則
招待・特別講演等	第252回福井脳・神経疾患懇話会	濱野 忠則
シンポジウム等	第42回日本認知症学会学術集会	濱野 忠則

業績一覧

一般講演（口演）	福井脳神経内科セミナー	濱野 忠則
一般講演（口演）	第135回日本消化器病学会北陸支部例会	田中 知子
招待・特別講演等	LIVER SCIENTIFIC FRONTIER 2024	中本 安成
一般講演（口演）	第32回日本消化器内視鏡学会北陸セミナー	大谷 昌弘
一般講演（口演）	第11回Fukui Gastroenterological Frontier	大谷 昌弘
その他	第252回日本内科学会北陸地方会	高橋 和人
招待・特別講演等	第52回福井肝臓懇話会	松田 秀岳
招待・特別講演等	第8回北陸門脈圧亢進症研究会	松田 秀岳
その他	第120回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会	大谷 昌弘
招待・特別講演等	第120回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会	大谷 昌弘
一般講演（口演）	福井脳神経内科セミナー	濱野 忠則

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Arab. J. Chem.	査読		濱野 忠則	1
BMC Neurol	査読		濱野 忠則	2
CNS Neurosci Ther	査読		濱野 忠則	1
Front Aging	査読		濱野 忠則	1
Front Neurol	査読		濱野 忠則	1
Intern. Med.	査読		濱野 忠則	1
Expert Rev	査読		濱野 忠則	1
J. Alzheimer's Dis.	査読		濱野 忠則	2
Plos One	査読		濱野 忠則	1
Planta Med.	査読		濱野 忠則	1
臨床神経学	査読		濱野 忠則	5
肝臓	編集		中本 安成	7
Hepatol. Commun.	編集		中本 安成	2
Hepatol. Int.	査読		中本 安成	3
J. Gastroenterol.	査読		中本 安成	2
肝臓	査読		松田 秀岳	1
Hepatol Res.	査読		野阪 拓人	2
J Gastroenterol	査読		野阪 拓人	1
肝臓	査読		野阪 拓人	2
肝臓	査読		高橋 和人	1

(E) その他

- 23125 健康いちばん 立ちくらみ軽減 難病患者 足元からサポート（FBC），20240213
23126 医療機器 弾性ストッキング ファスナーで着脱容易 イーゲート（福井）など開発、販売（福井），20240123
23127 健康いちばん 心の障がい 前向きに” eスポーツで脳活性化（FBC），20230905
23128 スマホ認知症～過度な使用で記憶力低下～（時事メディカル），20230616

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
公益法人等	福井県医師会	福井県医師会地域医療委員会委員		20230801-202506
その他	さんぎょうい株式会社	嘱託産業医		20230801-20240731
地方自治体	福井県健康福祉部保健予防課	福井県肝炎対策協議会委員		20230401-20250331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項